**職業体感型教育に関する企業の意識等調査票**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **企業名** |  | **ご担当者名** |  | **連 絡 先**  **電話番号** |  |

**１　採用実績について**（該当事項の□に✓を付けてください。以後、同様）

**（１）採用活動**

□ 新卒者の採用活動を行った　　　　　　　　　　→　（２）にご記入ください。

□ 卒業後２年以内の既卒者の採用活動を行った　　→　（３）にご記入ください。

**（２）過去５年間の大学院・大学・短大・専門学校・高等専門学校（高専）・高校・その他の新卒採用者の採用実績をお伺いしま**

**す。下記の表に人数をご記入下さい。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **入社年度** | **大学院** | **大学** | **短大** | **専門学校** | **高　　等**  **専門学校** | **高校** | **その他**  **(　　　)** | **合　計** |
| **2020年度** | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| **2019年度** | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| **2018年度** | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| **2017年度** | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| **2016年度** | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |

**（３）過去５年間で大学院・大学・短大・専門学校・高等専門学校（高専）・高校・その他の卒業後２年以内の既卒者の採用実績**

**をお伺いします。下記の表に人数をご記入下さい。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **入社年度** | **大学院** | **大学** | **短大** | **専門学校** | **高　　等**  **専門学校** | **高校** | **その他**  **(　　　)** | **合　計** |
| **2020年度** | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| **2019年度** | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| **2018年度** | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| **2017年度** | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |
| **2016年度** | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 | 名 |

該当する数字を○で囲んでください

１ とてもそう思う

２ どちらかといえばそう思う

３ どちらとも言えない

４ どちらかといえばそう思わない

５ 全くそう思わない

**２　採用時に重視する採用基準について**

　　就職希望者の「何を重視するか？」についてお伺いします。

　① 学歴　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　② 取得した資格の数　　　　　　　　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　③ 取得した資格の内容（自社業務への関係度）　　　　（　１　２　３　４　５　）

　④ 就職希望者の態度（言葉遣い、礼儀、印象など）　　（　１　２　３　４　５　）

　⑤ 自社業務への理解状況　　　　　　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　⑥ 自社業務を担当できる可能性　　　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　⑦ 今後の成長性　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　⑧ 通勤事情（通勤時間、通勤方法等）　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　⑨ その他（　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　（　１　２　３　４　５　）

**３　就職に対する就活生の意識や傾向について**

就職希望者の就業に対する「考え方」をお伺いします。

① 就職を希望する職種や企業の業務内容をよく調べている　　　（　１　２　３　４　５　）

② 就職を希望する職種や企業の業務内容を理解している　　　　（　１　２　３　４　５　）

③ 自身の希望する職種や仕事内容へのこだわりが強い　　　　　（　１　２　３　４　５　）

④ 仕事よりも私生活を優先する傾向が強くなっている　　　　　（　１　２　３　４　５　）

⑤ 機会があれば転職することにためらいがなくなっている　　　（　１　２　３　４　５　）

⑥ 持っている知識と実際の仕事内容にギャップがある　　　　　（　１　２　３　４　５　）

⑦ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　（　１　２　３　４　５　）

（自由記載）

**４　雇用のミスマッチや早期離職に対する企業の認識や取組**

採用側と就職希望者との間の「思いや希望等の違い」を「ミスマッチ」と考えた場合、「ミスマッチ」の有無をお伺いします。

**（１）「ミスマッチ」は「有る」と思いますか？「無い」と思いますか？（どちらかの□に✓を付けてください）**

　　　□ ミスマッチは「有る」と思う　　→　（２）の設問にお進みください。

　　　□ ミスマッチは「無い」と思う　　→　（３）の設問にお進みください。

**（２）雇用のミスマッチについて、どのような認識をお持ちですか？**

　① 雇用のミスマッチは防ぎようがない　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　② 雇用のミスマッチは会社説明会、面接など採用活動などの段階に課題がある　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　③ 雇用のミスマッチは就職後の職場内・集合研修等の教育で改善できる　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　④ 雇用のミスマッチは学校側の職業教育あるいは就職指導に課題がある　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

⑤ 雇用のミスマッチの解消には就業や職業について、早期に理解を深める機会が必要だ　（　１　２　３　４　５　）

⑥ 雇用のミスマッチの解消には就業や職業について、家庭内教育が大切だ　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

⑦ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

（自由記載）雇用のミスマッチの課題などがわかればお聞かせください

**（３）早期離職（入職3年以内の離職者）について、どのような認識をお持ちですか？**

　① 早期離職は近年多いように思っている　　　　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

② 早期離職は防ぎようがない　　　　　　　　　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　③ 早期離職は雇用のミスマッチが原因の一つだ　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　④ 早期離職は社員側の知識、努力不足だ　　　　　　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　⑤ 早期離職は職場内の人間関係が原因にあるようだ　　　　　　　（　１　２　３　４　５　）

　⑥ 早期離職は就職後の職場内・集合研修等の教育で改善できる　　（　１　２　３　４　５　）

⑦ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　（　１　２　３　４　５　）

（自由記載）早期離職の課題などがわかればお聞かせください

**（４）雇用のミスマッチや早期離職に対して、どのような取組を行っていますか？**

　（該当事項の□に✓を付けてください）

（自由記載）

□ 就活イベント、就職説明会への参加

　　□ インターンシップの実施

　　□ 職場見学会の開催

　　□ 各学校へ出向いての説明

　　□ 内定後の事前学習の実施

**5　社員の定着のための取組**

**（１）社員の定着のために取り組んでいることはありますか？**

① 採用前の企業・職業説明会への参加・開催　　　　□ 有り　　□ 無し

（内容を具体的に記載してください）

② 採用前の各学校への職業説明会への参加・開催　　□ 有り　　□ 無し

（内容を具体的に記載してください）

　　③ 採用前の各学校、進路担当者との情報交換　　　　□ 有り　　□ 無し

（内容を具体的に記載してください）

　　④ 社員教育の充実・徹底　　　　　　　　　　　　　□ 有り　　□ 無し

（内容を具体的に記載してください）

　　⑤ 労働内容の改善　　　　　　　　　　　　　　　　□ 有り　　□ 無し

（改善事項の内容を記載してください）

　　⑥ 福利厚生の改善　　　　　　　　　　　　　　　　□ 有り　　□ 無し

（改善事項の内容を記載してください）

　　⑦ 給与・手当等の改善　　　　　　　　　　　　　　□ 有り　　□　無し

（改善事項の内容を記載してください）

**（２）以上の取組における課題等はありますか？課題等を枠内に記載してください。**

**６　職業体感型教育の意義、効果等に対してどのような認識をお持ちですか？**

**（１）職業体感型教育の意義や効果に対するお考えをお聞かせください**

**（２）改善した方が良い点などをお聞かせください**

**７　職業体感型教育への協力は可能でしょうか？**

　　① 職業体感型教育に社員を講師として派遣することができる　　　□ 可能　　□ 不可

　　② 職業体感型教育に社員をスタッフとして派遣することができる　□ 可能　　□ 不可

　　③ 職業体感型教育の講義会場・実習会場を提供できる　　　　　　□ 可能（□有償　□無償　□応相談）　□ 不可

　　④ 職業体感型教育で必要な機材を貸与できる　　　　　　　　　　□ 可能（□有償　□無償　□応相談）　□ 不可

　　⑤ 会社の案内パンフレット等を提供できる　　　　　　　　　　　□ 可能　　□ 不可

　　⑥ ご相談の上、対応を検討したい　　　　　　　　　　　　　　　□ 可能　　□ 不可

**８　上記に回答いただいた内容に加えて、ご意見等がありましたら記載してください。**

**本調査票をメール（senkaku5@hsu.ac）またはFAX（011-242-1977）にお送りください。**